

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年11月19日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（1日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	砺波市		代表者名	砺波市長 夏野 修
担当者部署	広報情報課情報政策班		連絡先電話番号	0763-33-1249
担当者役職	主任	担当者氏名	丹羽 祐輔	連絡先E-mail
住所	939-1398 富山県砺波市栄町7番3号			

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

アドバイザー	不破 泰
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようによろがよかったですか等詳細に）	大学での取組事例を紹介いただき、具体的な取組内容の参考となった。また、砺波市の考え方についても十分ご理解いただき、全て実現あるいは検討可能な内容のアドバイスをいただけた。
アドバイザーへの要望事項	特にありません

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 活動	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
	2021年9月19日	10時20分	15時10分	60	230
派遣形態		支援・助言（オンライン）			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	2人

5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	砺波市において官民データ活用推進計画・DX推進計画として、「砺波市デジタル化推進計画」を本年度策定予定であるが、計画における具体的な取組内容が妥当であるか、目標時期及び目標値の設定など、行政職員にとって初めての取組であり、わからない部分が多い。
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	「砺波市デジタル化推進計画」について本年度の策定を目指し、専門的な観点から取組内容の妥当性、目標値の設定や進捗管理に関して、専門的な観点からアドバイスをお願いしたい。
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	・取組事項の一つであるRPAやAIの活用について、明確な目標値が設定できていない。 ・DX推進において、人材の育成・確保は大事なテーマの一つであるが、そのことについての記載が足りないのでないか。
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	・RPAの活用及び人材の育成について、ちょうど信州大学でも同じ取組を実施している最中であり、その事例や情報交換をさせて頂き、今後の計画への反映につなげていくこととなった。
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 砺波市デジタル化推進計画
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	第2回目に再度アドバイスをいただくこととなっている。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 市の策定する計画の立案に対するアドバイスであり、多数に対する講演ではないため、アンケートは実施していない。
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい ①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	砺波市デジタル化推進計画の策定及び内容の充実

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

